

『未成年後見の実務』

●目次●

第1章 未成年後見制度の意義・現状と課題

I	未成年後見制度の意義と専門職の役割	2
1	はじめに	2
2	司法書士による取組み	2
3	民法（親権法）および児童福祉法等の改正	4
4	未成年後見制度における専門職の役割	4
5	本書の構成	6
II	未成年後見制度の現状と課題——研究者の視点から	7
1	はじめに	7
2	未成年後見事件の動向	8
	〔図1〕 未成年後見人および未成年後見監督人選任申立ての新受 件数の推移	8
3	未成年後見制度の課題	10
4	結 び	16
III	身上監護等における親族後見人との連携の必要性和可能性 ——弁護士視点から	18
1	未成年後見制度の趣旨と実態	18
2	複数選任により専門職後見人の選任が容易になったこと	19
3	未成年後見人のあり方	19
4	大阪弁護士会の取組み	21
5	無報酬案件への支援	22
6	結 び	23

IV 養育者の権限と専門職未成年後見人の権限——里親の視点から……………24

- 1 児童虐待の増加／24
- 2 ファミリーホームと児童の養育／24
- 3 代替養育の考え方と養育者の権限／25
- 4 里子養育における損害賠償／29
- 5 専門職未成年後見人制度への期待／30

第2章 未成年後見制度の基礎知識

Q1 未成年後見制度と成年後見制度には、どのような違いがあり

ますか ……………32

- 1 未成年後見の開始原因・時期／32
- 2 未成年後見人の指定・選任／33
- 3 未成年後見人の数／33
- 4 制限行為能力制度の例外／34
- 5 未成年後見人の事務／35
- 6 医療行為の同意／35
- 7 未成年後見の絶対的終了／35
- 8 公示制度／35
- 9 民法以外の法律／36

Q2 未成年後見業務と成年後見業務には、どのような違いがあり

ますか ……………38

- 1 成年後見業務／38
- 2 未成年後見業務／38

第3章 未成年後見人の実務

- Q3 未成年後見人の選任の方法について教えてください** ……………42
- 1 遺言による指定／42
 - 2 申立てに基づく家庭裁判所による選任／42
 - 《コラム》 民法以外の規定に基づき申立ての義務を負う者／43
 - 3 家庭裁判所による職権追加選任／44
- Q4 未成年後見人に就任した場合、まずやらなければならないことやスケジュールを教えてください** ……………45
- 1 財産調査および財産目録の作成／45
 - 2 財産目録の作成前の権限／46
 - 3 債権債務の申出義務／46
 - 4 未成年者が包括財産を取得した場合の法律関係／47
 - 5 具体的な事務スケジュール／47
 - 〈表1〉 届出により戸籍に記載するもの／49
 - 〈表2〉 嘱託により戸籍に記載するもの／50
 - 【書式1】 未成年後見人選任審判書（権限分掌なし）／51
 - 【書式2】 未成年後見人選任審判書（権限分掌あり）／52
 - 【書式3】 後見事務報告書（後見人就任時）／54
 - 【書式4】 財産目録／56
 - 【書式5】 収支予算書／57
- Q5 未成年後見人として職務を遂行する際の資格の証明について教えてください** ……………58
- 1 戸籍の記載事項証明書、審判書の謄本／58
 - 2 金融機関等への対応／59
 - 【書式6】 戸籍記載例（権限分掌なし）／60

目 次

【書式7】 戸籍記載例（権限分掌あり）／62

**Q6 未成年後見人の権利と義務について、身上監護業務を中心に
教えてください** ……………64

- 1 未成年者の身上監護の特殊性／64
- 2 親権者と同一の権利義務／65
- 3 善管注意義務／66
- 4 身分法上の行為／66
- 5 親権の制限についての審判申立て／67
- 6 監督義務者の責任／67
- 7 未成年後見人が複数ある場合の権限・行使方法／67

**Q7 未成年後見人の権利と義務について、財産管理業務を中心に
教えてください** ……………69

- 1 財産管理権／69
- 2 代理権の制限／70
- 3 財産管理業務における未成年後見の特徴／73
- 4 財産管理権と身上監護権との関係／73
- 5 未成年者から未成年後見人への財産譲受行為等の取消し／74

**Q8 未成年後見業務遂行中の家庭裁判所への提出書類、後見報酬
について教えてください** ……………75

- 1 提出書類／75
 - 2 未成年後見人の報酬／76
- 【書式8】 後見事務報告書（業務遂行時）／78
- 【書式9】 報酬付与申立書／80
- 【書式10】 報酬付与申立事情説明書／81

Q9 未成年後見人による親権代行について教えてください ……………82

- 1 親権の代行／82
- 2 親権代行の監督／82

Q10	未成年者特有の収入支出について教えてください	83
1	相続に起因する収入	83
2	未成年者の固定収入	84
3	未成年者が管理する収入	84
4	未成年者の支出	84
Q11	未成年者の学校に関する手続について教えてください	86
1	入学手続	86
2	学費の支払い等	86
3	奨学金の申込み等	86
4	学校行事等への参加	87
5	習い事・学習塾等	87
Q12	未成年者の就職・アルバイト時の留意点について教えてください	88
1	労働基準法における未成年者の区分	88
2	未成年者の労働契約	89
Q13	未成年者が運転免許の取得を希望する場合の留意点について教えてください	91
1	家庭裁判所、未成年後見監督人との連携	91
2	契約の取消し等	91
3	家庭裁判所、未成年後見監督人への報告等	92
Q14	未成年者が進学や就職のために一人暮らしをする場合の留意点について教えてください	93
1	居所指定権	93
2	保証人	93
3	家庭裁判所、未成年後見監督人への報告等	94
4	損害賠償等	94
5	生活上の注意	95

目 次

Q15	未成年者が相続人となる相続手続を進める場合の留意点について教えてください	96
1	熟慮期間	96
2	特別代理人	97
3	遺産分割協議の留意点	97
Q16	未成年者自身に相続が発生した場合の財産の行き先を伝えるときの留意点について教えてください	98
Q17	未成年後見業務の終了原因、未成年後見人の欠格事由について教えてください	100
1	未成年後見の終了原因	100
2	未成年後見人の欠格事由	102
Q18	未成年後見業務の終了時の職務について（家庭裁判所への終了報告の留意点も含めて）教えてください	103
1	管理計算義務	103
2	管理計算義務者	104
3	未成年後見監督人の立会い	104
4	家庭裁判所への終了報告	104
5	戸籍の届出	104
	【書式11】 後見事務報告書（後見終了時）	106
	【書式12】 財産引継報告書	108
Q19	未成年後見の終了に関するその他の民法の規定を教えてください	109
1	未成年者と未成年後見人等との間の契約等の取消し	109
2	返還金に対する利息の支払い等	110
3	委任の規定の準用	110
4	未成年後見に関して生じた債権の消滅時効	111

Q20	未成年後見業務が終了した時点の戸籍法上の手続について教えてください	113
	1 未成年後見人としての業務が終了した場合／113	
	2 未成年後見監督人としての業務が終了した場合／114	
Q21	未成年後見業務終了時の財産の引き継ぎにおける留意点について教えてください	116

第4章 未成年後見監督人の実務

Q22	未成年後見監督人の選任の方法や基準、欠格事由について教えてください	120
	1 遺言による指定／120	
	2 申立てに基づく家庭裁判所による選任／120	
	3 家庭裁判所の職権による選任／120	
	4 未成年後見監督人が選任されると思われる事案／121	
	5 未成年後見監督人の欠格事由／121	
Q23	未成年後見監督人の業務と留意点について教えてください	123
	1 未成年後見監督人の職務／123	
	2 受任者および未成年後見人の規定の準用／125	
	3 親権喪失等の審判請求権／125	
	4 未成年後見監督人の業務の特殊性／125	
Q24	未成年後見事務の監督、未成年後見監督人の同意を要する行為について（取消権を含めて）教えてください	127
	1 未成年後見事務の監督／127	
	2 未成年後見監督人の同意を要する行為／127	
	3 取消し／128	
	4 制限行為能力者の相手方の催告権の準用／128	

Q25 未成年後見監督業務の終了時の職務について（家庭裁判所への終了報告の留意点も含めて）教えてください ……………	130
1 未成年後見の計算／130	
2 未成年後見監督人の立会い／131	
3 戸籍法上の届出／131	

第5章 未成年後見業務の関連知識

Q26 未成年後見事件について、家事事件手続法ではどのように規定されていますか ……………	134
1 子の意思の把握／134	
2 管 轄／134	
3 手続行為能力／134	
4 陳述および意見の聴取／135	
5 即時抗告／135	
6 成年後見事件の規定の準用／136	
7 保全処分／136	
Q27 未成年後見業務を遂行するにあたり、子どもの権利の観点から留意すべき点はありますか ……………	137
1 子どもの権利条約／137	
2 民法、家事事件手続法／138	
Q28 各法律で定める「保護者」の定義・責任の違いについて教えてください ……………	139
1 児童福祉法／139	
2 児童虐待防止法／140	
3 少年法／140	
4 学校教育法／141	

5	その他の法律／141	
Q29	児童相談所や児童養護施設とは、どのような機関・施設ですか …	142
1	児童相談所／142	
	〈表3〉 全国児童相談所一覧／143	
	〔図2〕 児童相談所における相談活動の体系・展開／149	
	〔図3〕 市町村・児童相談所における相談援助活動系統図／150	
	〈表4〉 児童相談所が受け付ける相談の種類および主な内容／151	
2	児童養護施設／152	
3	児童福祉施設等への措置／153	
	〔図4〕 児童相談所と児童福祉施設等との関係／153	
Q30	里親制度やファミリーホームとは、どのような制度・事業で すか ……………	154
1	里親制度／154	
	〔図5〕 里親の種類／155	
2	ファミリーホーム／156	
3	養育者の権利義務／157	
Q31	後見制度支援信託について教えてください ……………	159
1	未成年後見における後見制度支援信託の利用／159	
2	信託契約締結までの流れ／160	
3	専門職後見人の辞任と親族後見人への引き継ぎ／162	
	【書式13】 後見制度支援信託利用適否のためのチェックシート／163	
Q32	未成年後見人支援事業について教えてください ……………	164
1	実施主体／164	
2	事業内容／164	
	〔図6〕 未成年後見人支援事業のスキーム／165	
3	補助対象者の要件——対象となる未成年後見人／165	
4	対象期間／166	

目 次

- 5 申請方法等／167
- 6 保険金の請求／167
- 7 身元保証人確保対策事業／167
- 8 児童虐待防止対策研修事業／167
- Q33 児童手当の取扱いについて教えてください** …………… 168
 - 1 支給対象／168
 - 2 手当額および支給月／168
 - 3 手当を受ける者／169
 - 4 施設等に入所している児童の児童手当／169
- Q34 医療ネグレクトにより児童の生命・身体に重大な影響がある場合の対応について教えてください** …………… 171
 - 〔図7〕 医療ネグレクトにより児童の生命・身体に重大な影響がある場合の対応の流れ／172

第6章 〈座談会〉 司法書士と未成年後見業務

- 1 はじめに／174
 - 2 未成年後見業務と成年後見業務の違い／179
 - 3 未成年後見に特有の業務／181
 - 4 司法書士会の支援体制／185
 - 5 未成年後見業務の報酬／190
 - 6 未成年後見業務の終了に伴う財産の引渡し／192
 - 7 本人の相続／194
 - 8 未成年後見制度の問題点／196
 - 9 司法書士が未成年後見業務にかかわる意義／199
- ・執筆者紹介／202